

令和7年度 授業評価結果

1. 授業評価の目的

千葉県立鶴舞看護専門学校では、教育の質の向上を図るため以下の3点を目的に 授業評価を行っています。

- ① 授業の構築・運営の課題を明確化し、より良い授業構築に活かす。
- ② 自己の授業を振り返り、教育力向上を目指す。
- ③ カリキュラムの改善につなげる。

2. 実施方法

本校では令和元年度から授業評価に取り組んでいます。現在、授業・演習は13項目、実習は23項目で、4段階の評価尺度（とてもそう思う、そう思う、あまりそう思わない、全くそう思わない）で実施しています。学生には、毎年4月に授業評価の目的、個人情報保護について方法を説明しています。授業評価は科目試験終了後に実施し、1週間程度で回答を締め切った後集計しています。

評価結果は、専任教員にフィードバックされ、授業開発に役立て、カリキュラム評価のデータとして活用しています。結果の公表に当たっては、学生・非常勤講師・専任教員に倫理的配慮の説明を行っています。

3. 授業評価集計結果

【基礎分野】 アンケート回収率：84.5%

4：とてもそう思う 3：そう思う 2：あまりそう思わない 1：全くそう思わない

評価項目		平均点
1	授業に意欲的に参加した。	3.7
2	授業内容を理解し、目標を達成した。	3.7
3	自ら疑問点を見つけ、自分なりに解決しようとした。	3.7
4	授業を通じて考える力が身についた。	3.7
5	時間や内容の配分は適切だった。	3.7
6	教員の話し方はわかりやすく聞き取りやすかった。	3.9
7	授業のねらいや目標は明確に示されていた。	3.7
8	教員は学生の興味を引き出すような工夫をしていた。	3.7
9	教員は学生が考えや学習内容の理解を深めるためのサポートをしていた。	3.8
10	授業は自己学習への動機づけとなっていた。	3.7
11	教員は学生個々の反応を確認しながら授業を進めていた。	3.7
12	授業は自分の考え方や知識・技術の向上につながった。	3.7
13	この科目や関連領域への興味関心が増した。	3.7
平均点		3.7

【専門基礎分野】 アンケート回収率：76.3%

4：とてもそう思う 3：そう思う 2：あまりそう思わない 1：全くそう思わない

評価項目		平均点
1	授業に意欲的に参加した。	3.7
2	授業内容を理解し、目標を達成した。	3.6
3	自ら疑問点を見つけ、自分なりに解決しようとした。	3.6
4	授業を通じて考える力が身についた。	3.7
5	時間や内容の配分は適切だった。	3.7
6	教員の話し方はわかりやすく聞き取りやすかった。	3.7
7	授業のねらいや目標は明確に示されていた。	3.7
8	教員は学生の興味を引き出すような工夫をしていた。	3.7
9	教員は学生が考えや学習内容の理解を深めるためのサポートをしていた。	3.7
10	授業は自己学習への動機づけとなっていた。	3.7
11	教員は学生個々の反応を確認しながら授業を進めていた。	3.7
12	授業は自分の考え方や知識・技術の向上につながった。	3.7
13	この科目や関連領域への興味関心が増した。	3.7
平均点		3.7

【専門分野】 アンケート回収率：75.5%

4：とてもそう思う 3：そう思う 2：あまりそう思わない 1：全くそう思わない

評価項目		平均点
1	授業に意欲的に参加した。	3.7
2	授業内容を理解し、目標を達成した。	3.7
3	自ら疑問点を見つけ、自分なりに解決しようとした。	3.7
4	授業を通じて考える力が身についた。	3.7
5	時間や内容の配分は適切だった。	3.6
6	教員の話し方はわかりやすく聞き取りやすかった。	3.8
7	授業のねらいや目標は明確に示されていた。	3.7
8	教員は学生の興味を引き出すような工夫をしていた。	3.7
9	教員は学生が考えや学習内容の理解を深めるためのサポートをしていた。	3.7
10	授業は自己学習への動機づけとなっていた。	3.7
11	教員は学生個々の反応を確認しながら授業を進めていた。	3.7
12	授業は自分の考え方や知識・技術の向上につながった。	3.7
13	この科目や関連領域への興味関心が増した。	3.7
平均点		3.7